

いじめのない社会に「フォーラムで防止を宣言」

2月20日、ふるさと交流圏民セ
ンターオルテンシアのふるさと交
流ホールにて、市・市教育委員
会・五所川原ライオンズクラブの
共催による「青少年健全育成フォ
ーラム」が開催されました。

当日は、市内の児童生徒や学校
関係者、PTA関係者など約30
0人が参加。市内の小・中学校か
ら募集した五所川原市いじめのな
い社会啓発ポスターコンクールで
入賞した児童・生徒への表彰から



それぞれの立場から意見を出し合うパネラーと、
意見に聞き入る参加者の皆さん

始まり、五所川原第一中学校3年
の伊藤朱莉さんが「自分の行動が
未来を大きく変える」と題して、
いじめ防止に関する弁論を発表。
金木高等学校の生徒5人が、いじ
めを防止するためにクラス単位で
話し合い、決定した「いじめ防止
クラスポリシー」について説明し、
金木高校のいじめ防止に対する取
り組みを紹介しました。

アドバイザーに青森県立保健大
学の浅田豊准教授を迎え、「いじ
めのない社会を作るために」をテ

ーマに行われたパネルディスカッ
ションでは、学校関係者・PTA
関係者・地域関係者・相談機関
関係者の4人のパネラーが、いじ
めの状況や防止するための取り組
みなどを話し合いました。

最後に、五所川原小学校6年の
宮崎美樹さん、原涼さんがいじ
め防止宣言を行い、いじめのない社
会を作ることを誓いました。



いじめ防止宣言をする
宮崎さんと原さん

▽いじめのない社会啓発ポスター
コンクール入賞者(敬称略)

最優秀賞 大橋祐那(五三中)、今
賢太郎(三輪小)

優秀賞 竹谷心結(三好小)、佐
藤颯人(市浦中)、工藤啓斗(南
小)、佐藤愛恵(中央小)、高
橋祐奈(五一中)、片岡くるみ
(東峰小)、三和美咲(市浦小)、
蝦名朝妃(いずみ小)、秋田谷
怜実(栄小)、古川弥音(金木
中)

平成27年度

市民提案型事業成果報告会

2月7日、立佞武多の館で、今
年度の市民提案型事業成果報告会
が開催され、事業を実施した団体
が、市民提案型事業審査会(金目
哲郎会長・弘前大学人文学部准教
授)をはじめ、会場に集まった市
民に向けて、1年間の活動成果を
報告しました。

市民提案型事業は、地域の課題
解決や活性化に自主的に取り組む
市民活動に対し、市が助成するも
ので、今年度は、はじめの一步事
業1団体、市民提案型事業6団体、
計7団体が主体的に事業に取り組
んでいます。



成果を報告する
浅井獅子舞倶楽部の皆さん

市民提案型として浅井獅子舞伝
承事業を実施した「浅井獅子舞俱
楽部」の担当者は、市民提案型事
業を活用し、地域の伝統である獅
子踊りを継承していくための基盤
づくりや、未来の担い手である子
どもたちの育成を行った成果を報
告し、今後とも獅子踊りを通して、
地域を元気にし、住みよい地域づ
くり貢献していきたいと抱負を
述べました。

最後に金目会長が、「皆さんの
取組は、地域の宝物に光を当て潜
在的な魅力を再発見するものとし
て、伝統文化、子ども・若者、市
民同士の繋がりがなど五所

川原の地域資源を生かし、
結びつけることで相乗効
果を生み出している。五
所川原版のまちづくりモ
デルとして、今後とも地
域をもっと元気にするた
めに皆さんの活躍を期待
したい」と総括しました。
市民提案型事業につい
ては企画課(内線215
4)へお問い合わせくださ
い。